

<< パブリックコメント結果 >>

対象事業	朝日町総合戦略（人口ビジョン、総合戦略）	
実施期間	平成27年10月1日（木）～平成27年10月15日（木）	
No.	ご意見	朝日町の考え方
1	●人口変化の地域への影響に関しては、各地区別の分析（現状と今後の変化）の必要性があるのではないか。	●「人口の変化が地域の将来に与える影響」については、町全体の人口推計を踏まえ、今後の人口減少の進展や地域経済、財政、医療・介護、教育、土地利用、公共施設等の観点から、町全体への影響について検討したものです。
2	●「人口の将来展望」の「展望に必要な調査・分析」に関して、「朝日町の転入・転出の状況や意向」以外は、分析する基のデータのほとんどが朝日町のデータではなく、国が実施した調査である。これら国のデータは朝日町のどのような分析のために必要なのか。	●人口の将来を展望するにあたり、それまでの人口動向の分析や将来人口の推計と合わせて、定住・移住、就業、結婚・出産・子育て等に関する意識・希望について把握整理を行いました。これらの意識・希望については、町だけでなく、より広範囲での把握も有効であると考え、国等の既存調査の結果を活用しました。併せて、町に直接係るものとして「転入者・転出者アンケート結果」の整理を行い、町内外におけるこれら意識や希望の把握に努めました。 ●「人口の現状分析の結果」については、各意識調査結果等だけでなく、「将来人口の推計と分析」の町の人口動向や将来推計、地域への影響等を踏まえて、分析結果の概要を整理しました。
3	●将来展望の「目指すべき将来の方向」に関して、3つの対応が示されている。“機能的で持続可能な社会基盤の整備や地域コミュニティの形成”は今でも必要なことである。大事なことはさらに特化して具体的に何が必要なのかを示すことである。	●人口ビジョンで示した「目指すべき将来の方向」に対応する施策の体系が総合戦略となります。そして、この方向を「総合戦略」側で「戦略策定の基本的視点」として引き継ぎ、総合戦略において、基本目標、数値目標、基本的方向、施策、指標（KPI）、取組内容、具体的事業等を記載しています。
4	●指標（KPI）設定に関して、取組み・事業ごとに指標を設け、その指標をアウトプットではなく、アウトカムとして欲しい。	●KPIの設定に関しては、なるべくアウトカム（＝行政活動の結果として住民にもたらされた便益）指標の設定に努めていますが、アウトカムは、町民満足度など比較的抽象性が高く、目標水準もあいまいさを含む面もあることから、施策・事業の効果をできる限り客観的に評価するために、アウトプット（＝行政活動そのものの結果）指標も織り交ぜながら設定を行っているところです。
5	●地域コミュニティの活性化に関し、何が問題・課題なのかを出し、対応を示すべきである。町民にまちづくりの意識を浸透させ、地域コミュニティの仕組み、地域リーダーの育成をすることが必要である。	●生き生きと活力ある地域づくりを進めるには、その地域に精通し、そのうえでリーダーシップが発揮できる人物が不可欠です。このことから、総合戦略の中で「地域コミュニティ活動への支援」として、地域コミュニティ人材育成事業に取り組み、地域リーダーの育成を支援していきたいと考えています。
6	●総合戦略には「行政経営」（行政運営）の部分が欠けているように思う。厳しい財政状況と行政サービスの優先順位、選択と集中や費用対効果、管理が重要である。また、本計画を推進する上で町職員の役割と育成、町民との協働・連携、広域連携が重要である。	●町としても、行政運営にあたり、財政状況を鑑み、施策・事業の優先順位、選択と集中等が重要であると考えています。 ●この人口減少という難局に対峙していくためには、町民、民間、行政の「オール朝日町」で取組みを進めていくことが最も重要です。そのためにも、町民と行政との協働体制づくりが不可欠であると考えており、ご意見を踏まえて、計画を策定・実行してまいりたいと考えています。
7	●定住政策に関する具体策－空き家リフォーム促進について ・空き家を借上げ又は買上げし、耐震リフォームしたうえで、町外からの移住希望者に体験住宅として貸し出す。 ・安心して定住できる意識付けの場として、商店街型及び農村型の定住モデル住宅を整備する。	●【2（2）② 受入体制の構築】での「お試し移住体験の推進」、 「空き家利活用の推進」や【2（3）③ 移り住みたくなる環境づくり】での「移住お試しモデル住宅の整備」において、検討を進めていくこととしており、総合戦略には提案主旨も含めました。
8	●定住政策に関する具体策－児童生徒への住まい学授業の実施について ・朝日町に住まいを構える魅力までを広義に学び、愛着ある住まいを持つ、空き家を増やさない政策として、「住まい・暮らしを学ぶ授業」を開催する。	●【2（1）② ふるさと教育の推進】での「郷土学習の推進」や【3（2）③ 子どもの教育の充実】での「ふるさと教育の推進」において、検討を進めていくこととしており、総合戦略には提案主旨も含めました。
9	●観光及び移住の誘致政策に関する具体策－スポーツ・レクリエーション施設・イベントの実施について ・町民活用、観光客、移住者を呼び込むために、町の自然・地形を活かした体験型スポーツ施設整備、イベント、大会に取り組む。 （ウィンドサーフィン、トライアスロン、トレイルラン、フィールドアーチェリー、オフロード自転車 等）	●いただいたご意見を踏まえ、【1（2）② 町の特性を打ち出した観光の提供】での「町の自然を見つめ直し、魅力再発見」における実施内容として、「スポーツツーリズム」の展開として加え、具体的な内容等を検討していきたいと考えています。